

1 研究主題

心豊かによりよく生きようとする子どもの育成

～自分を見つめ、人とかがわり合いながら深める「道徳の時間」の展開～

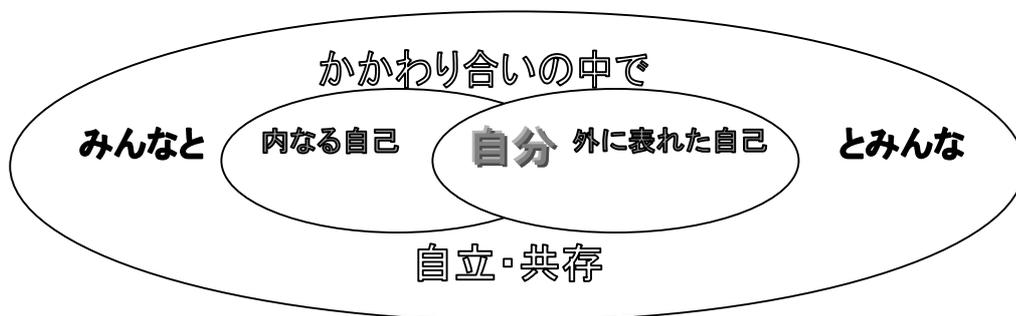
2 研究の概要

かかわり合いの中で

対話...相手を意識した発言・聞き方
相手を分かろうとする姿勢
他者を感じ取る感性
話し合いの中で

自分を見つめる

対話...内なる自己と外に表れた自己
自分と自分以外 (= 他者)・様々な対象
自分の意見を持つ
自分の意見と他者の意見をつき合わせる
相手に問い返す



3 心に響く道徳の授業「ベスト3」

1 「たったひとつのたからもの」



4年 どの学年でも心に響くことまちがいなし

主題名 生命の大切さ 【3 - (2) 生命尊重】

資料名 「たったひとつのたからもの」 自作資料(出典同名書)

指導過程のポイント

導入で心音や赤ちゃんの泣き声を聞かせ資料に入りやすくする。
資料提示は、BGMを流しパワーポイントで写真やキーワードを

表示して読み聞かせをする。終末では実際のビデオを視聴する。

2 「学校じまんクイズ」



5年 GTとともに学校に対する思いをふくらませる

主題名 学校を愛する心 【4 - (6) 愛校心】

資料名 「学校じまんクイズ」 東京書籍

指導過程のポイント

展開後半で、実際に自分たちの学校の自慢を見つけグループで話し合う。終末では地域の方をGTに招き、お話を聞きいっしょに

校歌を歌う。

3 「かぼちゃのつる」



1年 板書の工夫で子どもの心をつかむ

主題名 どこでやめるのか 【1 - (1) 節度ある生活】

資料名 「かぼちゃのつる」 文溪堂

指導過程のポイント

黒板を舞台(畑)に見立てて、かぼちゃのつるを伸ばしながら進める、動きのある板書の工夫。